

鹿児島県感染症情報

2010年 第11週報 (3月15日~3月21日)

発行：鹿児島県環境保健センター

《感染症のホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/kenko-fukushi/kenko-iryo/kansen/index.html>》

手足口病が例年より速く増加してきています。今後の動向に注意が必要です。

★鹿児島県における手足口病の発生動向と予防対策

手足口病は、4歳位までの幼児を中心とした疾患で、2歳以下が約半数を占め、まれに学童でも流行的発生がみられることがあります。症状は、その名が示すとおり、口腔粘膜および手足に現れる水疱性発疹を主症状とした急性ウイルス感染症で、例年は夏季に流行が見られます。病原体はコクサッキーウイルス A16、コクサッキーウイルス A10、エンテロウイルス 71 (EV71) 等により引き起こされ、基本的には予後は良好な疾患です。しかし、時に急性髄膜炎の合併が見られ、稀に急性脳炎を生ずることもあり、中でも EV71 は、中枢神経系合併症の発生率が他のウイルスより高いことが知られており注意が必要です。今年の県内の発生状況は、例年より速く増加傾向が認められ、8週以降4週連続で増加が続いています。今後の動向には特に注意が必要で、予防対策としては患者に近づかない、手洗いの励行等で、また、患者あるいは回復者に対しても、特に排便後の手洗いを徹底させることが大切です。

感染性胃腸炎は減少傾向にありますが、県内では、3月に入りノロウイルスによる集団感染事例も発生しています。しばらくは動向に注意し予防対策に努めましょう。

★鹿児島県における感染性胃腸炎の発生動向と予防対策

今週の感染性胃腸炎は、前週 (574人) より38人少ない536人 (定点当たり報告数9.75) に減少しています。第5週 (定点当たり報告数22.85) をピークに6週連続で減少が認められています。流行のピークは過ぎたと思われるのですが、今後もしばらくは発生動向に注意して、予防対策 (帰宅後・食事前・トイレ後の徹底した手洗い及び食品の保存温度管理) に努めましょう。

上位3疾患以外の定点把握対象疾患では、RSウイルス感染症の報告数が例年よりかなり多い状況が続いています。また、緩やかな増加傾向にあったA群溶血性連鎖球菌咽頭炎は、前週から2週連続で減少しています (p2~p3 参照)。

☆一～五類感染症 (全数報告疾病) の発生状況

一類感染症	発生報告なし
二類感染症	結核 8例 (肺結核4例, 結核性胸膜炎1例, 結核性脊椎炎1例, 結核性胸腹膜炎1例, 肺結核及び結核性胸膜炎1例)
三類感染症	腸チフス 1例
四類感染症	日本紅斑熱 2例
五類感染症	発生報告なし (追加) 第9週 破傷風 1例

☆定点報告疾病の発生状況

・第11週の定点把握対象疾病の総報告数は1,227人で、第10週より42人多かった。また、定点当たりの報告数は、感染性胃腸炎、水痘、手足口病の順に多かった (詳細については後述)。

※ (数値) は定点当たり報告数

※ アンダーラインは今週基準値以上の保健所

・**流行発生警報**の基準値 (開始基準値及び終息基準値) 以上の保健所

【感染性胃腸炎 (開始20.0, 終息12.0)】: 川薩 (21.25), 鹿屋 (16.60), 始良 (13.29)

【水痘 (開始7.0, 終息4.0)】: 川薩 (11.75), 出水 (8.33), 鹿児島市 (7.46), 鹿屋 (4.80)

【手足口病 (開始5.0, 終息2.0)】: 川薩 (10.25), 名瀬 (6.00)

・**流行発生注意報**の基準値以上の保健所

【流行性耳下腺炎 (基準値3.0)】: 鹿屋 (4.40)

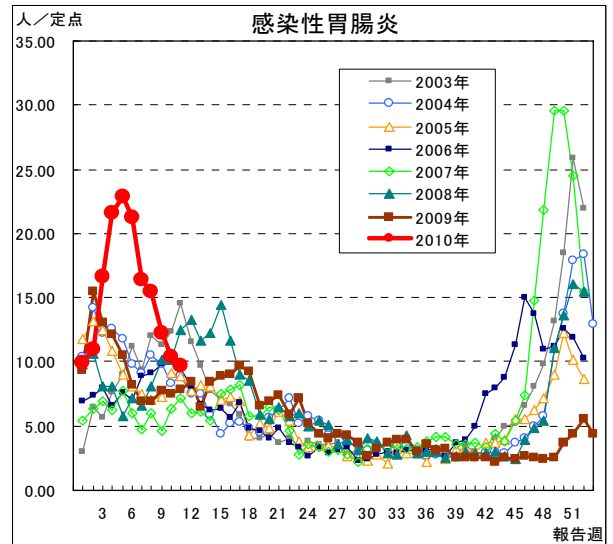
☆定点報告疾病（定点当たり報告数の上位3疾病の発生状況）

(1) 感染性胃腸炎

第11週の感染性胃腸炎の報告数は536人で、前週より38人少なく、定点当たりの報告数は9.75であった。この報告数は、第5週をピークに6週連続で減少している。

年齢別では、1歳（84人）、2歳と4歳及び10～14歳（それぞれ55人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（21.25）、鹿屋保健所（16.60）、始良保健所（13.29）が多い。川薩保健所は11週連続、鹿屋、始良保健所は9週連続で流行発生警報の基準値以上である。

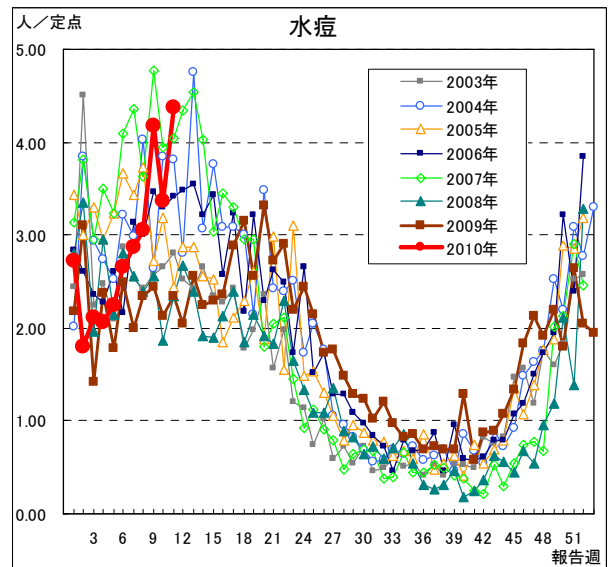


(2) 水痘

第11週の水痘の報告数は241人で、前週より56人多く、定点当たりの報告数は4.38であった。前週は減少したが、今週は増加に転じ、また、前年の同時期より多い報告数で推移している。

年齢別では、2歳（54人）、3歳（41人）、1歳（40人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（11.75）、出水保健所（8.33）、鹿児島市保健所（7.46）が多い。鹿屋保健所は6週連続、川薩保健所は5週連続、鹿児島市保健所は3週連続で流行発生警報の基準値以上である。また、出水保健所は今週から流行発生注意報の基準値以上である。



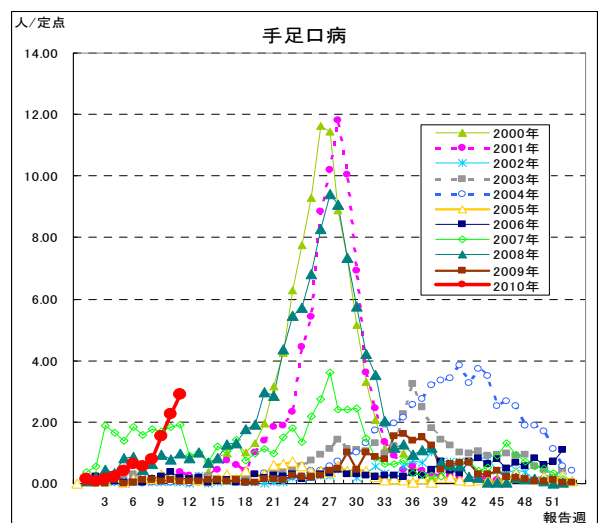
(3) 手足口病

第11週の手足口病の報告数は160人で、前週より35人多く、定点当たりの報告数は2.91であった。第8週以降徐々に増加が認められ、例年の同時期より多い状況が続いているため、今後の動向に注意が必要である。

年齢別では、1歳（58人）、2歳（43人）、3歳（16人）の順に多かった。

保健所別の定点当たり報告数は、川薩保健所（10.25）、名瀬保健所（6.00）、始良保健所（4.43）が多い。

川薩保健所は2週連続、名瀬保健所は今週から流行発生警報の基準値以上である。



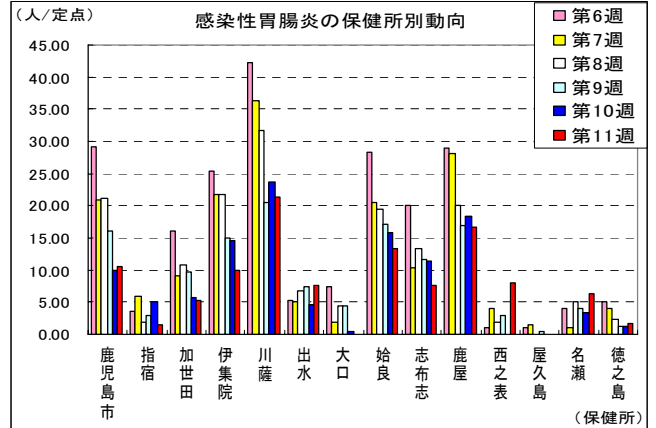
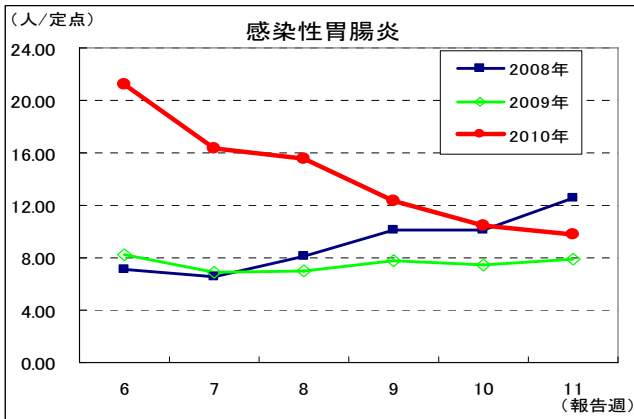
☆鹿児島県の妊婦における抗体検査の調査事業結果報告

妊婦の風しん抗体保有状況(2月)

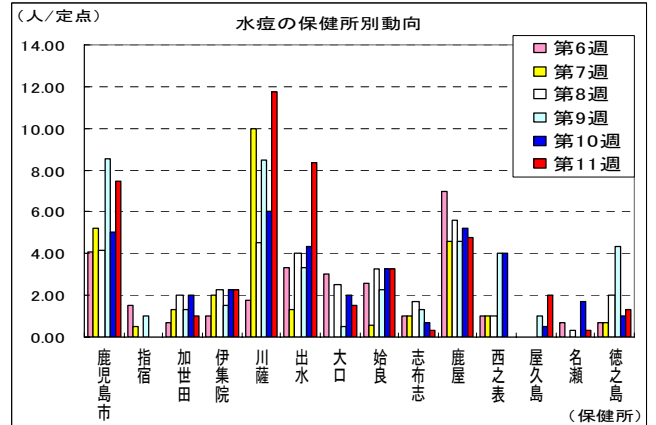
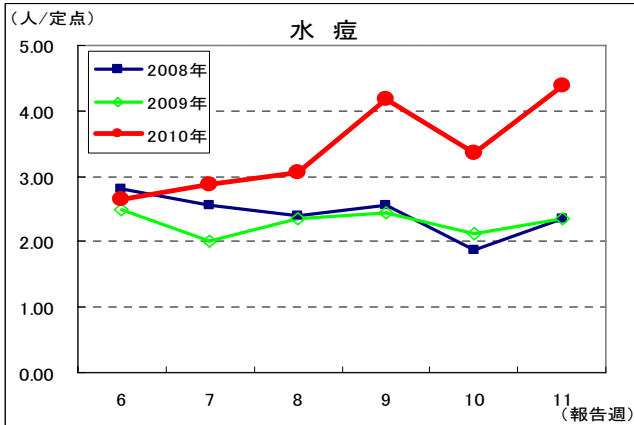
HI法(倍)	8倍未満	8倍	16倍	32倍以上	検査総件数 (人)
LA法(IU/ml)	～7	8～15	16～31	32～	
2月計	80	72	167	790	1,109
2009年累計 (%)	166 (7.4)	148 (6.6)	344 (15.4)	1575 (70.5)	2,233

☆上位3疾病の5週間前からの定点あたり報告数及び保健所別動向

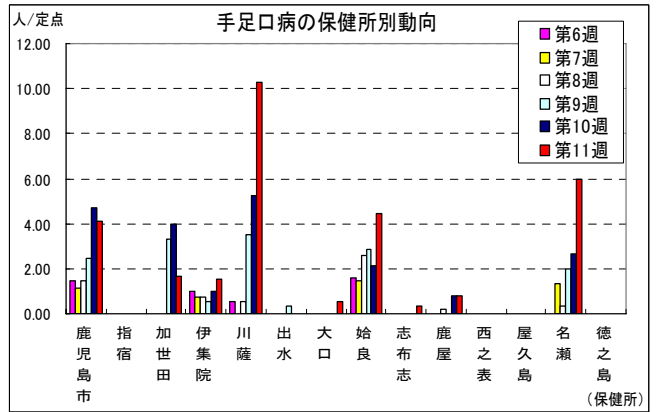
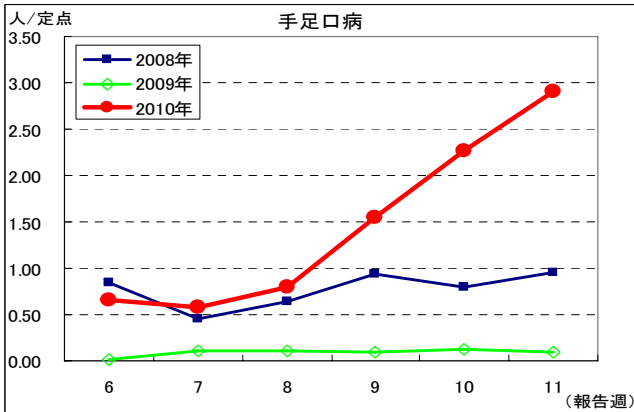
(1) 感染性胃腸炎 (流行発生警報は開始基準値 20.0 以上)



(2) 水痘 (流行発生警報は開始基準値 7.0 以上)

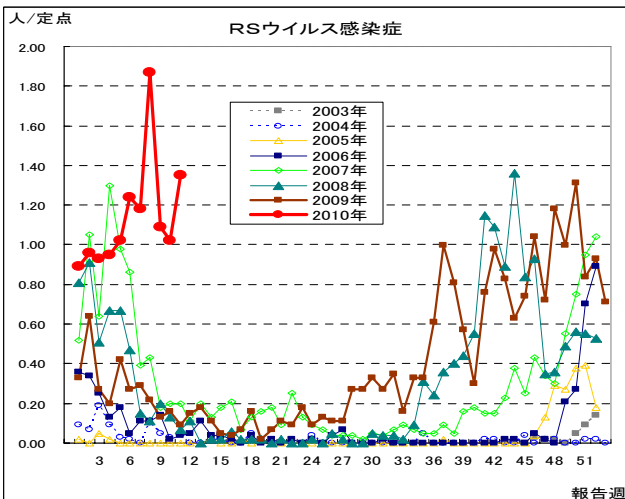


(3) 手足口病 (流行発生警報は開始基準値 5.0 以上)

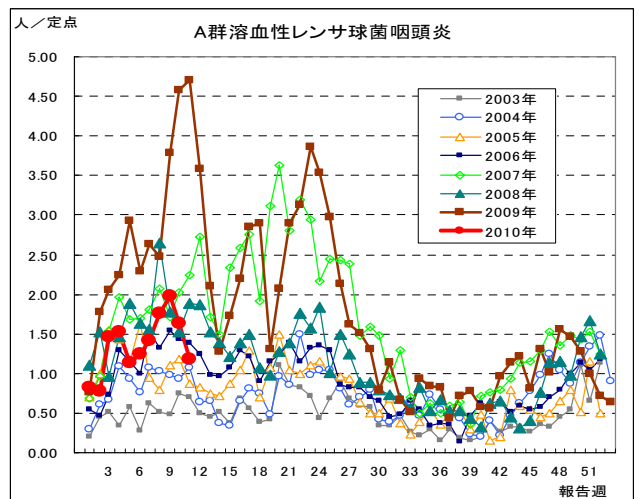


☆注目される感染症の発生状況

★RS ウイルス感染症の発生状況 (鹿児島県)



★A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の発生状況 (鹿児島県)



☆定点報告疾病の発生状況

2010年	(報 告 週)	第 11週
-------	---------	-------

定点種別	定点報告疾病	報告数	定点当り	累積報告数 (2010年)
インフルエンザ定点 (内科・小児科定点)	インフルエンザ	29	0.31	6,022
小児科定点	○ RSウイルス感染症	74	1.35	687
	○ 咽頭結膜熱	26	0.47	223
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	1.18	823
	感染性胃腸炎	536	9.75	9,221
	○ 水痘	241	4.38	1,730
	○ 手足口病	160	2.91	539
	○ 伝染性紅斑	2	0.04	14
	○ 突発性発しん	29	0.53	278
	百日咳	-	0.00	19
	○ ヘルパンギーナ	13	0.24	41
	○ 流行性耳下腺炎	46	0.84	323
眼科定点	急性出血性結膜炎	-	0.00	-
	流行性角結膜炎	6	0.86	110
基幹定点	細菌性髄膜炎	-	0.00	-
	無菌性髄膜炎	-	0.00	2
	マイコプラズマ肺炎	-	0.00	22
	クラミジア肺炎	-	0.00	-
報 告 数 合 計		1,227		20,054

○印は前週比増

☆5週間前からの疾病別報告数・定点当たり報告数

		5週前 (2010年6週)	4週前 (2010年7週)	3週前 (2010年8週)	2週前 (2010年9週)	1週前 (2010年10週)	今週 (2010年11週)
インフルエンザ	報告数	292	122	122	86	57	29
	定点当り	3.14	1.31	1.31	0.92	0.61	0.31
RSウイルス感染症	報告数	68	65	103	60	56	74
	定点当り	1.24	1.18	1.87	1.09	1.02	1.35
咽頭結膜熱	報告数	17	22	31	25	17	26
	定点当り	0.31	0.40	0.56	0.45	0.31	0.47
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	69	78	97	109	90	65
	定点当り	1.25	1.42	1.76	1.98	1.64	1.18
感染性胃腸炎	報告数	1169	899	853	676	574	536
	定点当り	21.25	16.35	15.51	12.29	10.44	9.75
水痘	報告数	146	158	168	230	185	241
	定点当り	2.65	2.87	3.05	4.18	3.36	4.38
手足口病	報告数	36	32	44	85	125	160
	定点当り	0.65	0.58	0.80	1.55	2.27	2.91
伝染性紅斑	報告数	-	-	1	5	1	2
	定点当り	-	-	0.02	0.09	0.02	0.04
突発性発しん	報告数	26	22	27	19	23	29
	定点当り	0.47	0.40	0.49	0.35	0.42	0.53
百日咳	報告数	2	1	1	1	8	-
	定点当り	0.04	0.02	0.02	0.02	0.15	-
ヘルパンギーナ	報告数	1	2	3	8	7	13
	定点当り	0.02	0.04	0.05	0.15	0.13	0.24
流行性耳下腺炎	報告数	25	20	42	22	33	46
	定点当り	0.45	0.36	0.76	0.40	0.60	0.84
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	10	8	12	9	7	6
	定点当り	1.43	1.14	1.71	1.29	1.00	0.86
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	1	-	-	-
	定点当り	-	-	0.08	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	3	1	2	1	3	-
	定点当り	0.25	0.08	0.17	0.08	0.25	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-

疾病別保健所別患者報告数及び定点当たり報告数(男女合計)

2010年11週(平成22年3月15日～平成22年3月21日)

	インフルエンザ		RSウイルス感染症		咽頭結膜熱		A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	29	0.31	74	1.35	26	0.47	65	1.18	536	9.75	241	4.38	160	2.91	2	0.04	29	0.53
鹿児島市	9	0.39	55	4.23	7	0.54	24	1.85	138	10.62	97	7.46	53	4.08	2	0.15	9	0.69
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1.50	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	4	1.33	-	-	5	1.67	16	5.33	3	1.00	5	1.67	-	-	3	1.00
伊集院	2	0.33	7	1.75	-	-	2	0.50	40	10.00	9	2.25	6	1.50	-	-	-	-
川薩	2	0.29	2	0.50	5	1.25	10	2.50	85	21.25	47	11.75	41	10.25	-	-	8	2.00
出水	-	-	-	-	1	0.33	17	5.67	23	7.67	25	8.33	-	-	-	-	-	-
大口	1	0.33	1	0.50	-	-	-	-	-	-	3	1.50	1	0.50	-	-	-	-
始良	2	0.18	2	0.29	5	0.71	3	0.43	93	13.29	23	3.29	31	4.43	-	-	5	0.71
志布志	-	-	1	0.33	-	-	-	-	23	7.67	1	0.33	1	0.33	-	-	-	-
鹿屋	12	1.50	-	-	8	1.60	2	0.40	83	16.60	24	4.80	4	0.80	-	-	3	0.60
西之表	-	-	1	1.00	-	-	1	1.00	8	8.00	-	-	-	-	-	-	1	1.00
屋久島	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	2.00	-	-	-	-	-	-
名瀬	1	0.20	-	-	-	-	1	0.33	19	6.33	1	0.33	18	6.00	-	-	-	-
徳之島	-	-	1	0.33	-	-	-	-	5	1.67	4	1.33	-	-	-	-	-	-

	百日咳		ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎(真菌性を含む)		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎(オウム病は除く)	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	0	0.00	13	0.24	46	0.84	0	0.00	6	0.86	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00
鹿児島市	-	-	3	0.23	14	1.08	-	-	4	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-
指宿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
加世田	-	-	4	1.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伊集院	-	-	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-
川薩	-	-	4	1.00	-	-	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
出水	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大口	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
始良	-	-	2	0.29	2	0.29	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
志布志	-	-	-	-	5	1.67	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿屋	-	-	-	-	22	4.40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西之表	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
屋久島	-	-	-	-	2	1.00
名瀬	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳之島	-	-	-	-	-	-

年齢階級別疾病別患者報告数及び定点当たり報告数（男女合計）
2010年11週(03月15日～03月21日)

(インフルエンザ定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80歳～
インフルエンザ	報告数	29	-	-	-	-	2	2	-	-	-	1	2	9	2	2	2	3	2	1	1	-
	定点当り	0.31	-	-	-	0.02	0.02	-	-	-	0.01	0.02	0.10	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.02	0.01	0.01	-
(小児科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20歳～						
RSウイルス感染症	報告数	74	14	14	20	15	6	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.35	0.25	0.25	0.36	0.27	0.11	0.07	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	報告数	26	-	7	8	2	1	5	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.47	-	0.13	0.15	0.04	0.02	0.09	0.04	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	報告数	65	-	1	7	6	3	8	10	8	4	6	6	4	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当り	1.18	-	0.02	0.13	0.11	0.05	0.15	0.18	0.15	0.07	0.11	0.11	0.07	-	0.04	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎	報告数	536	3	12	84	55	49	55	43	38	28	22	27	55	16	49	-	-	-	-	-	-
	定点当り	9.75	0.05	0.22	1.53	1.00	0.89	1.00	0.78	0.69	0.51	0.40	0.49	1.00	0.29	0.89	-	-	-	-	-	-
水痘	報告数	241	3	22	40	54	41	32	21	15	6	1	-	4	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当り	4.38	0.05	0.40	0.73	0.98	0.75	0.58	0.38	0.27	0.11	0.02	-	0.07	-	0.04	-	-	-	-	-	-
手足口病	報告数	160	-	10	58	43	16	12	10	5	1	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	2.91	-	0.18	1.05	0.78	0.29	0.22	0.18	0.09	0.02	0.04	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑	報告数	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.04	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん	報告数	29	-	13	13	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.53	-	0.24	0.24	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	13	1	1	3	2	3	-	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.24	0.02	0.02	0.05	0.04	0.05	-	0.02	-	-	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	46	-	-	2	3	8	7	5	11	2	3	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.84	-	-	0.04	0.05	0.15	0.13	0.09	0.20	0.04	0.05	0.04	0.04	-	0.02	-	-	-	-	-	-
(眼科定点報告疾病)		合計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10～14	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70歳～	
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	3	1	1	-	-
	定点当り	0.86	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	0.43	0.14	0.14	-	-
(基幹定点報告疾病)		合計	0歳	1～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50～54	55～59	60～64	65～69	70歳～				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-